

デザイン・工芸 専攻

設置クラス	本 科	高卒生	月曜～金曜	9：30～16：30
	平 日 専 科	高3生・高卒生	月曜～金曜	17：30～20：30
	日 曜 専 科	高3生・高卒生（遠方から通塾）	日曜	9：30～18：00
	高2日曜専科	高2生	日曜	9：30～18：00

更なる高みをめざそう。

一人ひとりの夢を叶えるために、より高いステージへ強力にサポートします。経験や実績を積む各専門分野の優秀な講師陣による指導や徹底分析した豊富なカリキュラム。将来の目標や志望校に合わせた適切なアドバイスによる高い実技レベルの習得や、伸びやかに制作に打ち込める実技環境が得られるなど、志望校合格を確実にするための万全な態勢がここにはあります。

初心者
も安心

BASIC

合格への第一歩。デザイン・工芸をこれから学びたい！うまくなりたい！けれど不安な方はココからスタート。さまざまな授業を体験し、希望の進路やそれぞれに適したコースへの誘導をきめ細やかにサポートしますので、入塾の時期にかかわらずいつでも安心して挑めます。

対象大学 [全国の美術・芸術系国公立大、私立大、専門学校]
東京藝大、愛知芸大、金沢美大、静岡文化芸大、広島市立大、沖縄芸大、筑波大、長岡造形大、富山大、岡山県立大、尾道市立大などの国公立大、多摩美大、武蔵野美大、東京造形大、女子美大、日本大、名古屋芸大、名古屋造形大、名古屋学芸大、京都精華大、京都芸術大、大阪芸大などの私立大、桑沢デザイン研究所など

指導スタッフ

ベテラン講師から現役大学生講師まで、それぞれに経験を積んだ講師がたくさん！
さまざまな志望に対応した指導をしています。

●講師

浅野 忠 愛知芸大大学院日本画修
安達 充徳 愛知芸大大学院陶磁在籍
安藤 剛紫 東京藝大大学院デザイン修
安藤 良輔 愛知芸大デザイン卒
飯島 秀彦 愛知芸大デザイン卒
飯田 眞子 愛知芸大デザイン在籍
石木 双葉 金沢美大ホリスティックデザイン在籍
上田 春陽 愛知芸大大学院陶磁在籍
梅本 悠 金沢美大ホリスティックデザイン在籍

大無田 拓海 愛知芸大デザイン卒
岡本 竜青 東京藝大デザイン在籍
加藤 ありさ 愛知芸大デザイン在籍
加藤 佑一 東京藝大博士課程工芸修
川本 光成 名古屋造形大デザイン卒
黒宮 成美 愛知芸大デザイン在籍
小谷 遥音 愛知芸大デザイン在籍
小山 薫 東京藝大デザイン在籍

覚井 彩恵 愛知芸大デザイン在籍
杉山 いづみ 東京藝大大学院工芸修
杉山 雅教 静岡文化芸大デザイン卒
高野 葵 愛知芸大デザイン卒
田邊 沢子 名古屋造形大デザイン卒
成田 愛美 愛知芸大デザイン在籍
羽鳥 さくら 名古屋造形大映像文学在籍
樋口 拓 東京藝大大学院工芸修

深津 咲葵 愛知芸大デザイン在籍
本田 敦也 愛知芸大デザイン中退
前川 桃葉 金沢美大製品デザイン在籍
松浦 敦弥 愛知芸大デザイン在籍
松浦 立弥 愛知芸大デザイン在籍
巻野 晃也 金沢美大環境デザイン卒
森重 沙佑莉 愛知芸大陶磁在籍
若林 速人 東京藝大大学院工芸修

●チューター

近藤 康太 名古屋造形大建築デザイン卒
長束 謙一郎 愛知芸大彫刻在籍
中西 萌 愛知芸大大学院油画在籍
山田 貴文 愛知教育大大学院美術分野修

(2024年12月現在・50音順)



年間カリキュラム	本科	平日専科	日曜専科	高2日曜専科
1 学期 ●入塾ガイダンス ●第1回全統共通テスト模試 ●全体保護者会（動画配信他）	春 期 講 習 [基礎・基本] ～観察力と基本表現力の育成～ ●デザイン・工芸分野紹介 ●デザイン・工芸合同課題 ●デザイン・工芸クラス分け ●制作道具・素材の扱い方 ●デッサン基礎・基本 ●色彩構成基礎・基本 ●立体構成基礎・基本 ●ゼミ（図法、色彩、立体・空間） ●表現力研究（リサーチ） ●志望校・専攻別対策 ●他専攻合同課題 ●校外授業（美術館見学など） ●個別進学相談 ●土曜学科授業（要申込、86ページ参照）			
	夏 期 講 習 [発展・応用・実践] ～観察力と表現力の強化・探究～ ●デッサン強化 ●色彩構成強化 ●立体構成強化 ●表現力強化（リサーチ） ●クラス内実技コンクール ●公開実技模試 ●志望校・専攻別対策 ●他専攻合同課題 ●総合型選抜・学校推薦型選抜対策（個別指導） ●ゼミ・演習 ●個別進学相談 ●土曜学科授業（要申込、86ページ参照） ●校外授業（大学・美術館見学）			
	冬 期 講 習 [志望校別対策]～対応力を身につけ、完成度を高める～ 入試に向けて、それぞれの志望大学に応じた課題の対策を行います。入試本番を間近に控え実践力を強化します。 [入学準備対策（大学合格者対象）] 入学に向けて身につけておくで役立つデザイン・工芸の基礎知識を学習します。			
●第2回全統共通テスト模試	直 前 講 習			
2 学期 ●保護者会（三者面談） ●塾生作品展 ●大学入学共通テスト出願 ●東京藝大デザイン科 公開実技模試（新宿校で実施） ●第3回全統共通テスト模試 ●東京藝大工芸科 公開実技模試（新宿校で実施） ●愛知芸大デザイン 公開実技模試 ●全統プレ共通テスト	3 学期 ●大学入学共通テスト ●修了会			



デッサン

観察の仕方と鉛筆で描く技術を学びます。すべての制作の基本になる感覚をとことん磨きます。



デザイン・工芸分野紹介

スライドや作品を使い、デザイン・工芸をより詳しく知る授業です。実演や制作体験もあります！



色彩構成

絵具の扱い方を知り、イメージを表現し伝達することの楽しさを大切に制作していきます。



校外授業

野外活動や美術館などの鑑賞を通して、普段の制作と違った見識を広げ、感性を磨く授業です。



立体構成

粘土・紙など素材の特徴や扱い方を知り、立体・空間的に魅力ある作品をめざします。



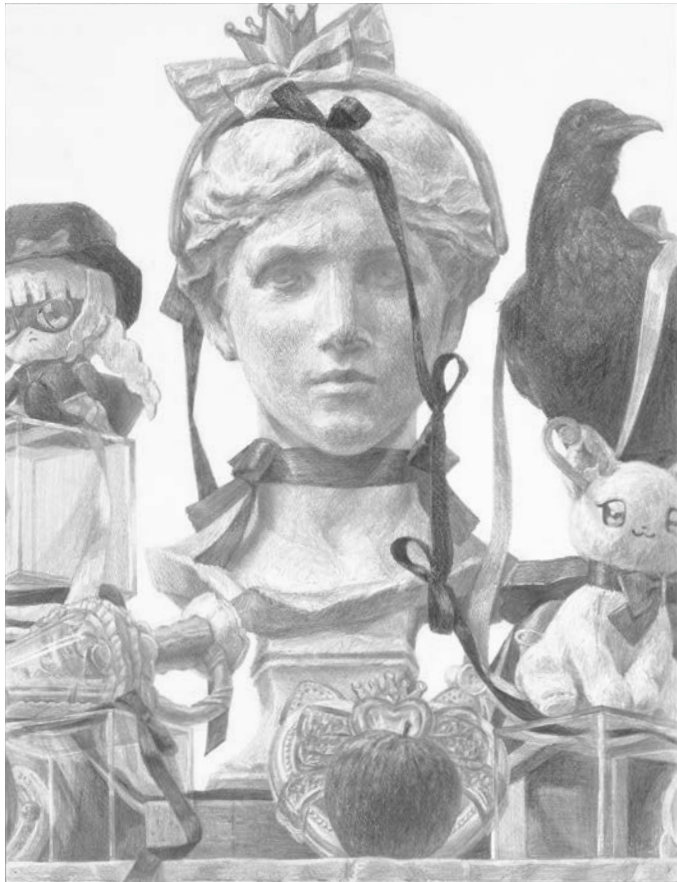
公開実技模試

入試本番さながらに実施されます。実力の確認や以後の目標を定める基点にしています。

将来デザインや工芸の分野で活動していくために芸大・美大に進学したい高卒生のための平日週5日、昼間1日6時間クラスです。

- 1学期初めは全員で造形の基礎課題としてデッサン・色彩・立体を行い、デザイン・工芸に関する各種レクチャーと体験を通して各自の志望を固め、その後5月くらいから将来と大学の志望動向でクラスが分かれ、より専門的に実技力を強化していきます。
- 2学期では塾生作品展を行います。表現力の幅や個性を磨きながら、応用・発展課題を強化！さらには各種実技模試を行い大学入試に向け対応力を身につけていきます。
- 3学期および入試直前期は、各自の入試内容と日程を検討、考慮し、個別の受験対策を行います。
- ▶ 1学期、2学期には基礎力養成や志望別入試対策など、『土曜ゼミ』などの各種ゼミが開講されます。目的に合わせて授業と組み合わせることにより、実技の補強ができます。

【デザインコース】将来デザインの分野で仕事をしていきたいと考えている人達のコースです。デザイン志望者の中で特に人気の高い東京藝術大学、愛知県立芸術大学、金沢美術工芸大学、多摩美術大学、武蔵野美術大学の対策を主に幅広い芸大・美大に対応していきます。観察に基づく基礎造形力を身につけ、豊かな感性を磨きます。



1. 賑やかに組まれたモチーフ群の中で、石膏像のフレンチが主役としてすっきり見えるように計算された絶妙な構図と描写バランスに技量とセンスを感じます。作者のこのモチーフに対する愛情や良い絵にしたいという気持ちが伝わってくる作品です。[18h・芸大サイズ・デッサン]



2. 虚像と実像が混在する色彩ならではの創造の世界が広がっています。描画道具を3D化させた実在感と2Dを用いたイラスト表現。光と影、色彩などのさまざまな効果は、「技・演・美」さらには「楽」を備えた心に響く完成度の高い至極の逸品です。[5h・B3・色彩構成]



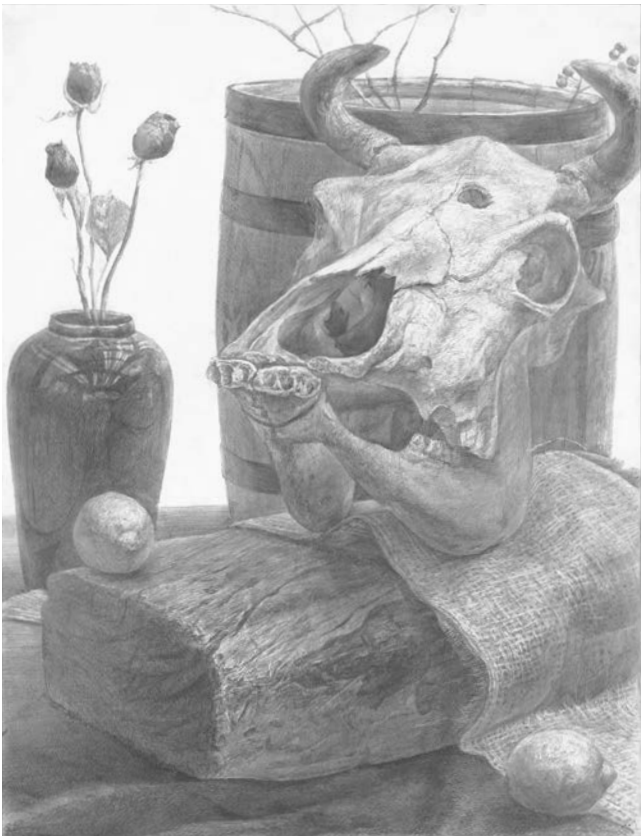
3. シンプルなパーツを組み合わせることで弧を描く空間を生み、実際のサイズ以上に大きな広がりを感じさせます。組むことによってつくられた形なので、大きく広げても崩れることはありません。立体を成立させるための構造そのものが造形としての魅力になった作品です。まさに構造美と言えるでしょう。[5h・立体構成]



4. グループ課題の作品です。発信力、コミュニケーション能力、協調性などデザインに必要な要素を体験できました。意見が混ざり合うことで照明は輝きを増します。[10h・立体構成]



5. 照らされた光によって展開している陰影を、鉛筆の細やかなタッチでリアルに立体化し、作品に力強い存在感を与えています。光沢を帯びたアクリル筒と石膏の質感が全体の密度と相まって、視覚的な深みを生み出しています。[7h・芸大サイズ・デッサン]



6. 牛骨の白さを保ちながらもすべてのモチーフが意図的に描き込まれ見応えがあります。普段から執拗に描き込み、モチーフから感じた魅力を逃すまいとする作者の熱意が時間をかけることで存分に発揮された作品となりました。[30h・木炭紙大・デッサン]



7. 想定の水を空間として扱う大胆な発想を基に、薄暗く静謐なイメージをつくり上げました。不意に落ちてきたミニトマトによって崩された静けさ。まさにその瞬間の煌めきや美しさをとらえています。[10h・B3・色彩構成]



8. 精神を集中させ、ひと捻りに込める造形はコントロールと偶発の調和を生みます。力のかかる部分に赤色の紙テープを関係させ、より印象を強めるとともに空間配置にもこだわった個性的でかつ潔い作品となりました。[4h・立体構成]

合格者からのメッセージ



川西 杏暖さん

デザイン・工芸本科
加納高校出身

合格

東京藝術大学 デザイン科
多摩美術大学 グラフィックデザイン学科
多摩美術大学 工芸学科

受験は自分の時間です。向き不向きもあります。周りがやっているから、誰かに言われたからという理由で判断するのではなく、その都度自分に合った決断ができると良いと思います。講師の方々、生徒、さまざまな交流を経て自分のやり方やベースをつかんでいきましょう。



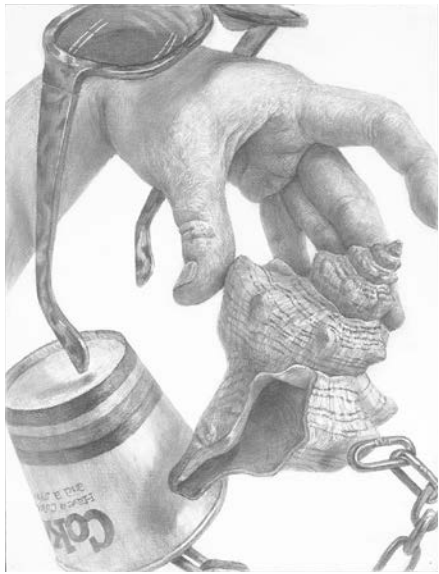
加藤 ありささん

デザイン・工芸本科
北高校出身

合格

愛知県芸術大学 デザイン専攻
金沢美術工芸大学 ホリスティックデザイン専攻
武蔵野美術大学 視覚伝達デザイン学科
武蔵野美術大学 空間演出デザイン学科

素直な気持ちで自分を見つめ、振り返り、分析することが大切だと思います。常に自分の状態を把握することで、成長を確かに実感できます。多くの思いを巡らし描いた作品達は強力な武器となって、落ち着いて試験に臨むことができました。



1. 少し強めの光の設定が今回のモチーフらしく夏を感じます。サングラスや貝殻の描写に目を奪われますが関係性を持たせながらの構成も見事です。[7h・芸大サイズ・デッサン]



2. 毒々しい色彩と足に注目をした大胆なトリミングによって、モチーフの放つ強い存在感が画面から伝わってきます。[5h・B3サイズ・色彩]



3. クローズアップした構図、奥から差し込む強烈な光の演出は、作者が見たモチーフの世界観をうまく表しています。[9h・A2サイズ・デッサン]



9. フォームはシンプルですが、それゆえに佇まいや内面の深さがより感じられる作品です。もうすぐ全体を葉に覆われてしまう人を見てあなたは何を感じますか。[16h・立体構成]



10. リュクサなバッグや繊細な造花などに馬頭の量感や迫力が絡んだスタイリッシュでモダンな空間をデッサンとしても素敵に仕上げてくれました。[18h・芸大サイズ・デッサン]



4. 紙一枚を生かして中心からつくり込む繊細な構造は、優雅な張りを生み出しています。こだわり抜いた仕事は素材本来の美しさを最大に引き出します。[4h・立体]



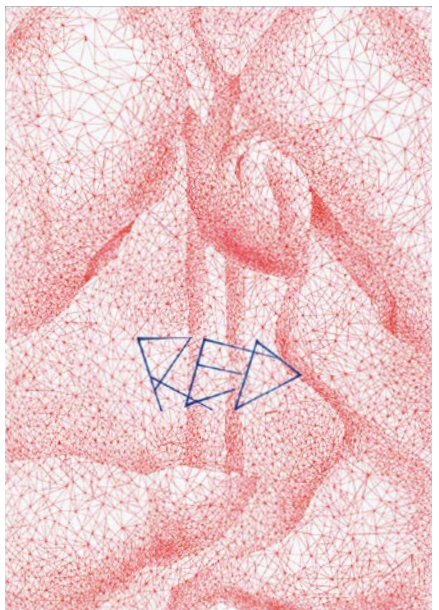
5. 同じ雨でも恵みを与える優しさもあれば、時に激しく打ちつけ痛めつける厳しさもあります。その二面性に魅力を見出しています。素敵な感性です。[10h・B3・色彩構成]



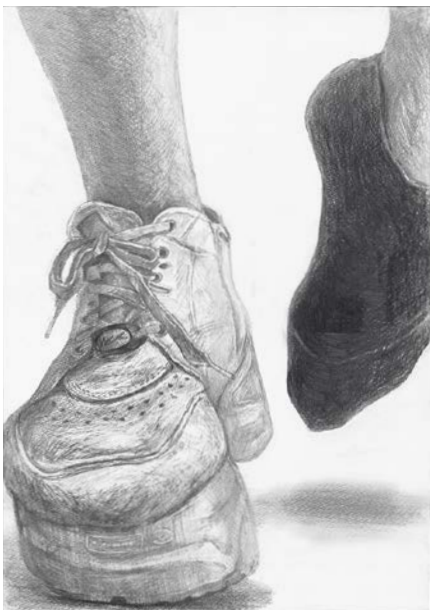
11. 「zoo」の文字を生かした大胆なアングルで亀の歩みをダイナミックに描いています。文字との融合により抽象化された亀が想像を掻き立てます。[5h・B3・色彩構成]



12. 生まれつき持つ能力や幼い頃からの技能や技術を磨き上げれば芸術性が高まります。その潜在的能力を引き出した美的感覚は、一番の説得力となります。[入試作品]



6. 毛細血管をイメージした無数の細い線を組み合わせて心臓や肺などの臓器を浮かび上がらせ、テーマであるREDをより印象的に作品化しています。[11h・B3・色彩構成]



7. 厚底の靴の高さを生かして、新しい靴を履く気持ちの高揚感が演出されています。靴下の色設定も靴の白さを強調するのに効果的です。[5h・B3・デッサン]



8. 好きな映画を立体表現する課題です。ダークでビビットな色使いの奇抜さと、内に誘い込むような空間づくりで不思議な世界観を表現しています。[16h・立体構成]

★ 合格者からのメッセージ



小川 元章さん

デザイン・工芸本科
祐誠高校出身

合格
金沢美術工芸大学 ホリスティックデザイン専攻
多摩美術大学 グラフィックデザイン学科
武蔵野美術大学 基礎デザイン学科
武蔵野美術大学 視覚伝達デザイン学科
武蔵野美術大学 デザイン情報学科

受験を続けていると先生やライバルが言った言葉や自分の作品が怖くなります。でも、怖いのは自分でつくりあげた虚像です。自分を過小評価しないでください。萎縮してしまって、できることができないのは残念です。自分に何ができるのか、卑屈にならずに考えてみてほしいです。



佐藤 和摩さん

デザイン・工芸本科
清林館高校出身

合格
武蔵野美術大学 視覚伝達デザイン学科
武蔵野美術大学 空間演出デザイン学科
武蔵野美術大学 工芸工業デザイン学科
多摩美術大学 統合デザイン学科
多摩美術大学 プロダクトデザイン学科
東京造形大学 グラフィックデザイン専攻領域

河合塾では、いろいろな表現技法に挑戦できました。そのため引き出しを増やすことができ、充実した1年になりました。課題のバリエーションが豊富なので、苦戦することや考えることが多く、大変なこともあります。考えた時間は無駄にはならないので、頑張ってください！

デザイン・工芸 本科 工芸コース

【工芸コース】工芸とは、実用的な造形物に芸術的な意匠を施し、機能性と美しさを融合させた芸術のことであり、主に手作業により作品を生み出していくのが特徴です。「素材との出会い」という原点を大切にしながら、素材選び、発案、デザイン、制作、仕上げまですべての工程を自らが行っていきます。日本古来の伝統的な技法を生かし、生活を豊かにする質の高いものづくりをめざします。そのため、大学での勉強において特に重要となるものは、各素材の特徴を引き出すための知識と、高度な技術の習得です。工芸コースでの受験勉強を通して、“ものづくり”の基礎を習得するとともに今の時代に希薄となりつつある“手のぬくもり”を大切にしたい“ものづくりの精神”を養っていきます。

主要大学：東京藝術大学（工芸）、愛知県立芸術大学（陶磁）、金沢美術工芸大学（工芸）、多摩美術大学、武蔵野美術大学、女子美術大学



1. 画面中央に鎮座する猫が爽やかな光と穏やかな印象をもって描かれることで、この絵の雰囲気や情景を強く印象づけています。質感表現や立体表現も的確で、確かな描写力も感じる魅力あふれる一枚です。[12h・木炭紙大サイズ・鉛筆写生]



2. 白さ際立つ馬頭に、真紅の薔薇や小物の「黒」を上品に配することで優雅な世界観を演出しています。右側から差し込む光を丁寧にとらえ、調子に幅を持たせることで空気感や佇まいも気持ちよく表現しています。[12h・木炭紙大サイズ・鉛筆写生]



3. 屋外授業での発見をテーマにした作品です。穏やかな表情で愛でられる豚の姿が繊細な描写と心温まる色彩で表現されています。[8h・B3サイズ・平面表現]



4. 構造を崩すことなくバランス良く組み上げられ、片足立ちする様子ですら安定感を感じさせます。表情も愛らしく癒される作品です。[15h・水粘土・立体表現]



5. 服のひだや髪の毛などの細密な表現に加え、像の印象も的確にとらえられています。独特な筆跡から作者の秀逸な感性が感じられます。[7h・木炭紙大サイズ・鉛筆写生]



6. 粘土の素材を理解し、土埃を土台として扱うことで、荒々しく蹴り上げる闘牛の姿を、勇ましい動きと軽やかさの両立で表現した点が見事です。[15h・水粘土・立体表現]



7. 任意の動物とモチーフを組み合わせた作品です。図案化したパンダの扱いが巧みです。モチーフの表情や色調の変化から作者の個性が感じられます。[7h・B3サイズ・平面表現]



8



9



10

8. 高所から舞い降りる猫の動作を粘土素材で表現することは困難を伴いますが、重心をしっかりとつかみ、強度を伴った構造体をつくり上げることで成し遂げられています。[15h・水粘土・立体表現]

9. レリーフが施された器で水を飲む小鳥の姿から、水の波紋がアクセントとして生まれています。可愛らしさとエレガントさの両方が感じられる構成に魅力を感じます。[15h・水粘土・立体表現]

10. 我先に、とどろぐりを狙う子リスたちが微笑ましく感じられます。どろろりから尻尾の先までの軸に伸びがあり、生き生きとした動きが感じられる作品です。[15h・水粘土・立体表現]



11. 横殴りの雨に打たれる百合の花がドラマチックに表現された一枚です。破れた折り紙は雷を想起させ、緊張感のある一枚に仕上がりました。[9h・B3サイズ・平面表現]



12. 規則的なオクラのシルエットと軽やかに配置したその他のモチーフが、爽やかな印象を与えています。瑞々しい描写が魅力を際立たせています。[9h・B3サイズ・平面表現]

合格者からのメッセージ



栞原 渉さん

デザイン・工芸本科
名古屋経済大学市邨高校出身

合格

東京藝術大学 工芸科

河合塾で良かったことは、先生や生徒がフレンドリーで温かい空間で過ごせたことです。おかげで課題に対し落ち着いて向き合えました。得意なことを伸ばし、それを苦手な分野に応用すると良いです。合格は思ったより近いところにあります。頑張ってください。



稲垣 茉莉さん

デザイン・工芸本科
名古屋経済大学市邨高校出身

合格

東京藝術大学 工芸科

周りがどんどん上達して自分が置いていかれるようで心が折れたり、辞めたいと思ったこともありましたが、今では河合塾に通って本当に良かったと思っています。成長できない自分に根気強く指導してくださった先生方に感謝の気持ちでいっぱいです。

デザイン・工芸 平日専科

BASIC
も対応

将来デザインや工芸の分野で活動していくために芸大・美大に進学したい高3生・高卒生のための1日3時間、月曜から金曜まで週5日の夜間クラスです。実技の経験を増やして実技力をもっと上げたい平日夜に通塾できる人に適しています。道具の使い方や専門知識を基礎から学ぶこともできるので初心者の人でも安心して受講できます。

デザイン・工芸 日曜専科

BASIC
も対応

将来デザインや工芸の分野で活動していくために芸大・美大に進学したい高3生・高卒生のための日曜のみの7.5時間クラスです。遠方で平日に通うことが難しい人に適しています。主に1日完結で課題を制作します。また自宅課題を併用し、復習や予習をし学習効果をあげます。道具の使い方や専門知識を基礎から学ぶこともできるので初心者の人でも安心して受講できます。

デザイン・工芸 高2日曜専科

BASIC
も対応

将来デザインや工芸の分野で活動していくために芸大・美大に進学したい高2生のための日曜のみの7.5時間クラスです。進路がはっきり決まった人やデザイン・工芸の分野を専門的に強化したい人に適しています。主に1日完結で課題を制作します。また自宅課題を併用し、復習や予習をし学習効果をあげます。道具の使い方や専門知識を基礎から学ぶこともできるので安心して受講できます。

BASIC
初心者も
安心

「初めての实技で不安」という方は、まずはここから始めてみましょう。また、「途中入塾って不安」「進路に迷って決められない」とお悩みの方でも大丈夫です。道具の扱い方はもちろんのこと、さまざまな授業を体験しながら一人ひとりに合わせた実技・進路のアドバイスをしますので、安心してください。踏み出した一歩から大きくステップアップできます。チャレンジしてみましょう。

- 個別面談を行いながら将来の夢や目標に向けての進路相談、実技対策強化の分析を行い、各自に必要な基礎基盤を身につけ実技力を強化していきます。

- 志望者の中で特に人気の高い東京藝術大学、愛知県立芸術大学、金沢美術工芸大学、多摩美術大学、武蔵野美術大学を主に、その他幅広い芸大・美大に対応しています。

- 1学期初めは物事の観察をもとにデッサン・色彩・立体課題を行いながら今後必要になる造形の基礎力を身につけます。また、講師およびデザイナー、工芸家、現役大学生を招いて各分野の紹介を含め進路指導をしていきます。5月くらいから将来と大学の志望動向でクラスが分かれ、より専門的な基礎実技力を学んでいきます。
- 2学期では塾生作品展を行います。表現力の幅や個性を磨きながら、各種実技模試を行い大学入試に向け対応力を身につけていきます。
- 3学期および入試直前期は、各自の入試内容と日程を検討、考慮し、個別の受験対策を行います。
- 1学期・2学期には基礎力養成や志望別入試対策など、『土曜ゼミ』などの各種ゼミが開講されます。目的に合わせて授業と組み合わせることにより、実技の補強ができます。



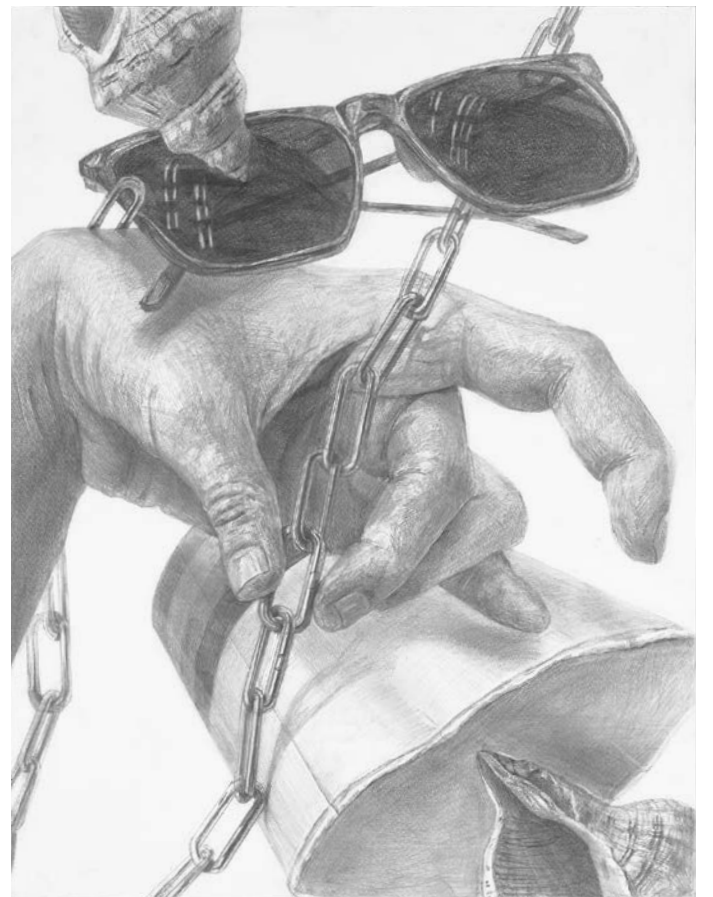
1. ドーナツ、折り紙、アクリル棒をモチーフとした課題で、「千切る」をテーマにそれぞれのモチーフの特徴が表現されています。作品のテーマを強調する画面枠や、モチーフのシルエットをドラマチックに見せる背景色など、作品に対する演出が強く感じられます。[6h・B3サイズ・平面表現]



2. 直面と曲面の対比効果により、張りを強調する造形は、技術というよりも制作者の力強い意思の表れです。意のまま常に大胆な作者の表現はとても頼もしく、皆に元気を与えてくれます。[5h・立体構成]



3. 獲物を捕捉する目は鋭く強いもの。その一瞬の出来事を直線と曲線の組み合わせで力強く表現しました。図形を使うだけで目や動物と認識させるのもデザインの醍醐味です。さらにマチエールを使い図形の単調さに配慮しています。[5h・B3・色彩構成]



4. 光陰の設定が明快で空間表現も心地よく、感じの良さが目立つ作品です。固有色や質感の違いなど各モチーフのらしさを押さえながら、構成に合わせた抑揚もつけられていて、総合的なバランス感覚の良さを感じます。[13h・芸大サイズ・デッサン]



5. テーマは「ふたつの天気」。好きな表現技法や興味ある物事を生かして制作できた個性の強い作品です。入試は自己アピールの場です。大切にしていきましょう！[6h・B3・色彩構成]



6. 舞台上でバランスをとるゾウの姿が見事に表現されています。その姿はサーカスの一幕を思わせます。鼻先から尻尾の先まで作者の気遣いが感じられる意欲的な作品です。この制作で粘土に対する理解度は飛躍的に高まったに違いありません。[12h・水粘土・立体表現]



1. イメージした波の形状と、その波に乗るワタリガニの絶妙な構成にバランス感覚の良さが感じられます。左右のハサミをリズム良く組み上げ、動きの軸に水流を加えることで生き生きとした造形になっています。[13h・水粘土・立体表現]



2. 甲冑を纏った戦士たちが整然と整列しているさまが凛々しい作品です。吟味された少ない色数と細部が省略され少ない情報量ながらも前記した内容を伝達できる作者の感性が素晴らしいです。テーマ「集まる」[6h・B3・色彩構成]



3. 汚れを落とした部分とまだ汚れている部分の思い切った明度対比により掃除の清々しさが強調されています。また、想定で描く課題でしたがスクレーパーの細部のこだわりや汚れの剥がれ方などから作者の日頃の観察が伺えます。[5h・B3・デッサン]



4. 全体の色合いをゆったりと自然に合わせ、光陰のコントラストの差や距離感に従って、強弱を心地よくつけられています。モチーフの印象を素直にとらえられていて、共感性の高い良作です。[16h・芸大サイズ・デッサン]



5. 台上に組まれたモチーフの特徴を丁寧に表現した一枚です。その仕事ぶりから画面の中に澄んだ空気と穏やかな光を感じます。形の精度や立体感を感じさせる鉛筆の使い分けがより洗練されれば、画面の説得力がさらに増すでしょう。[13h・木炭紙大サイズ・鉛筆写生]



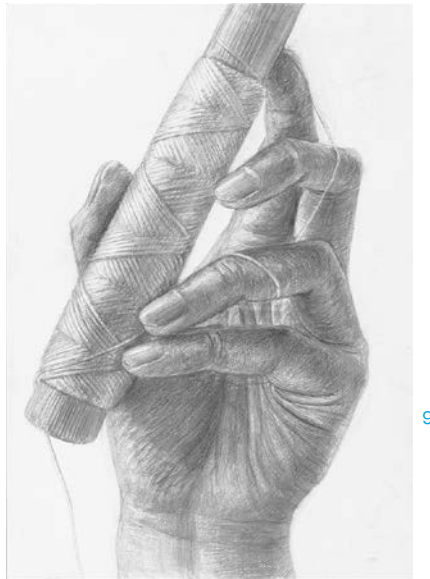
6. 白と黒のコントラストが特徴的なモチーフを見事に描き上げています。それぞれの関係性を的確に見極めて美直に表現することで、非常に明快な空間を感じる一枚に仕上がっています。作者の深い観察が随所に見られる秀作です。[13h・木炭紙大サイズ・鉛筆写生]



8. いつの時代も架空の生物に力を感じ、その魅力を理解できるよう工夫を凝らして表現してきました。空想ならではの独創的で愛らしい世界観に心を奪われてしまいます。[5h・B3・色彩構成]



7. シームレスの図柄とキバナコスモス、クッキー、アルミ線を組み合わせた作品です。図柄に与えた色調の変化が心地よいアクセントになっています。仕事が拙い箇所もありますが、とても明快な作品です。[7.5h・B3サイズ・平面表現]



9. モチーフと手の構成デッサンです。手とモチーフのかかわりや材質感の差を丁寧に観察して描写しています。とても調和のとれた作品です。[6h・B3・デッサン]

★ 合格者からのメッセージ



杉浦 瞳子さん

デザイン・工芸日曜専科
刈谷高校出身

現役合格

東京藝術大学 工芸科

河合塾の先生方は、自分の分からないことを自分以上に分かろうとしてくれます。先生全員が今まで何人もの受験生を見守ってきた方々なので、先生からのアドバイスが自分の中にあるごちゃごちゃしたものを解いてくれるような気がしました。1年間ありがとうございました！



田中 ゆららさん

デザイン・工芸平日専科
名古屋西高校出身

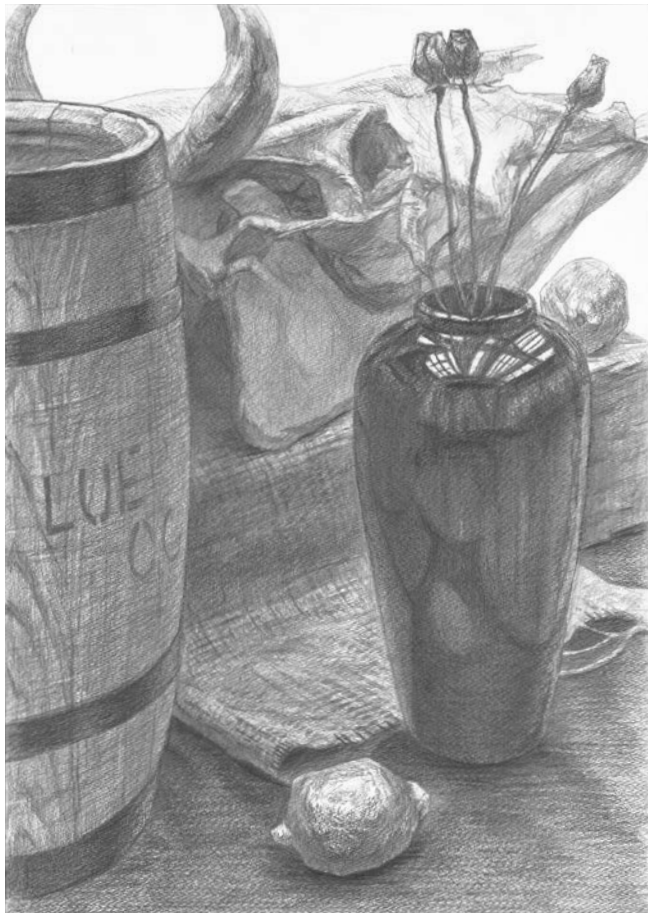
現役合格

金沢美術工芸大学 ホリスティックデザイン専攻
愛知県立芸術大学 デザイン専攻

デッサンも何もわからない状態でしたが、先生方や仲間のおかげでここまで成長することができました。河合塾は生徒数が多いので、いろいろな人の作品を見られることがメリットだと思います。うまく参考にして、自分の制作に反映させるのが上達への近道だと思います。



1. ひらりと舞う蝶と戯れる猫の様子が表現されたチャーミングな作品です。デフォルメされた体つきや躍動感のある動きが可愛らしさを強調しています。表情やヒゲなどの細部のこだわりが、作者の猫に対する愛情を感じさせます。[12h・水粘土・立体表現]



2. 空間の奥行きに魅力を感じる作品です。手前の樽、奥の牛骨、それをつなげる花瓶との関係性をトリミングと積極的な描写によって表現されています。作者の狙いが明快に伝わる画面になりました。[12h・A2サイズ・デッサン]



3. カッターナイフをモチーフにした色彩構成です。作者はカッターナイフの刃を規則的に配置することにより画面上に動きを表現しています。モチーフを見て作者が感じた印象やイメージがとても魅力的で、色の使い方も効果的です。[6h・B3・色彩構成]



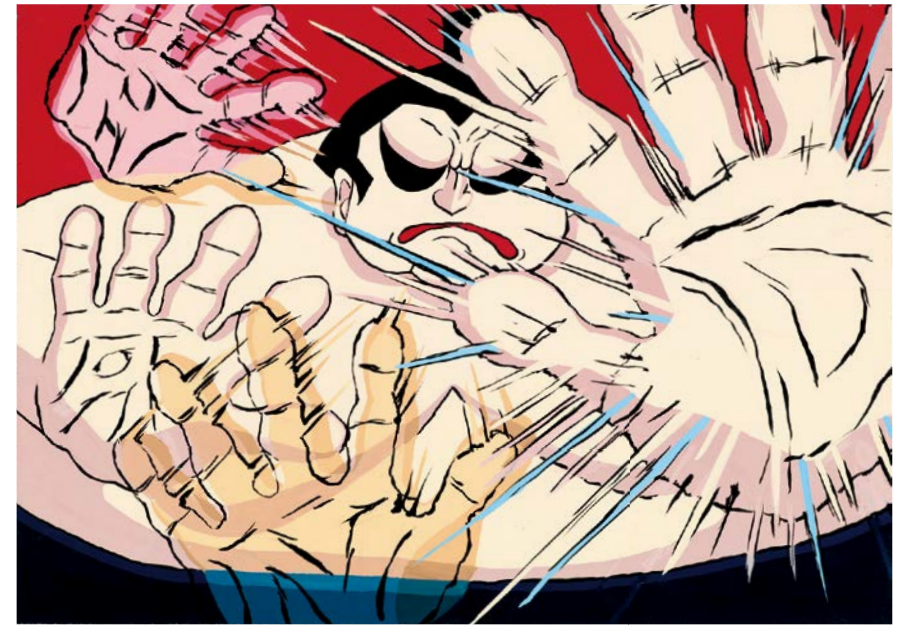
4. 自らの体験を生かして活動する作者は、困っている人を助けたいというデザインの真髄をつかむ数少ない貴重な存在です。現場の声を大切に、問題を丁寧に読み解き、澄んだ眼差しで寄り添う姿勢は救世主となり、人々を救ってくれることでしょう。[入試作品]



5. アヒルをモチーフとした粘土大作です。具象と抽象の相反する表現や大胆な大きさの変化が、本作の独特な世界観につながっています。自身の描く独創的なアイデアを粘土の特性と確かな実技力で見事に表現しました。[12h・水粘土・立体表現]



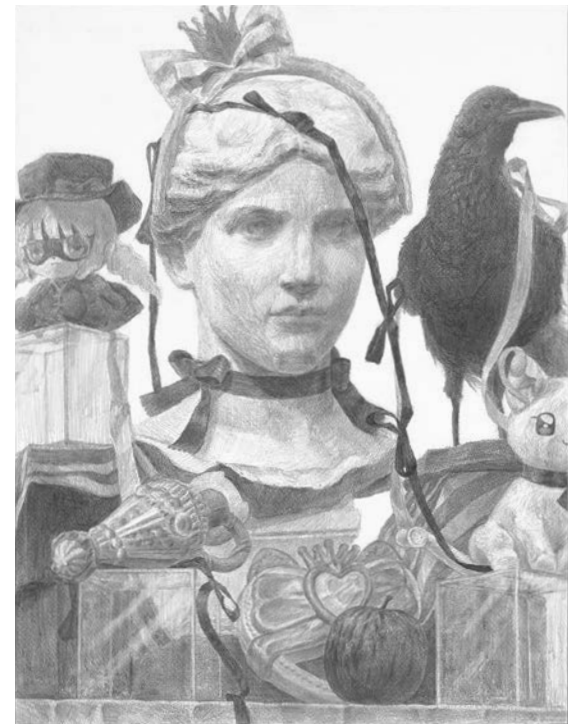
6. 動物の特徴を生かし「zoo」の文字を効果的に配置しています。シリアスなシーンをコミカルに。らしさを的確にとらえ形にした素直な作品です。[5h・B3・色彩構成]



7. 手とHANDの文字を使った課題です。相擦の張り手を勢いや動きを表す効果線とともに強い勢いでこちらに向かってくるさまは迫力満点です。画面上部に赤、下部に紺色を配し真ん中の肌を表す部分に赤味や青味を入れるなど大胆だけでなく全体の調和も考えた細かな配慮もかなり効いている作品です。[6h・B3・色彩構成]



8. 綺麗に整列された柱のうち一つが折れ曲がっています。ハッキリとした規則はそれに対する動きをより強調し、関節のようにも見える紙テープへと視線を誘導することができます。基礎的な構成知識を理解して、扱うことができるようになったおかげで非常に安定感のある作品に仕上がりました。[4h・立体]



9. 作者好みの可愛い世界観のモチーフを気持ちを込めて描き上げました。豊かな固有色や質感の差を再現しながら、複雑な要素のあるアイテムも丹念に表現されています。[16h・芸大サイズ・デッサン]

合格者からのメッセージ



秋田 匠輝さん

デザイン・工芸平日専科
日進西高校出身

現役合格

武蔵野美術大学 工芸工業デザイン学科
多摩美術大学 建築・環境デザイン学科
東京造形大学 インダストリアルデザイン専攻領域

先生がおもしろくて、真面目に指導してくれるため、とても成長したと思います。もちろん自分で頑張ることは大前提ですが、河合塾に行って損はないと思います。何なら河合塾に入らないと受験は厳しいと思います。塾でさまざまな人に出会い、さまざまなことを学ぶことができました。



深尾 友利奈さん

デザイン・工芸基礎日曜専科
昭和高校出身

現役合格

静岡文化芸術大学 デザイン学科
名古屋芸術大学 デザイン領域
愛知淑徳大学 創作表現専攻

最初は何も分からず、周りの人はすでにデッサンを経験してそうな感じだったので、遅すぎたかなと思ったのですが、あきらめず自分のペースで頑張りと、第一志望に合格できました。いつからでもやろうと思えば叶えられます。自分の始めた時期にとらわれずに全力で頑張ってください！